

いなざわ ウィルネット通信



☆発行☆
いなざわウィルネット
発行責任者／恒川なおみ
〒492-8269
稲沢市稲府町1番地
稲沢市市長公室地域協働課
TEL 0587-32-1146
FAX 0587-23-1489

男女共同参画社会づくりフォーラム

11月18日(日)ダニエル・カールさんをお招きして「いなざわ男女共同参画社会づくりフォーラム」を開催しました。



テーマは、「ダニエルのすごくあたりまえの男女共同参画論」

ダニエル・カールさんは、41年前、奈良県の智弁学園高等学校に留学生として来日、当時は日本語の教科書もなく、独学で話を聞き和英辞典で意味を調べながら勉強されました。その時代の日本とアメリカを比較すると、アメリカでは父親が家事を手伝うことはあたりまえ。そんな環境で育ったダニエルさんは、日本の家庭は男尊女卑、3歩下がって影ひます、亭主関白で男は何もせず、女性が1人で家事をこなしている姿に驚いていました。男尊女卑をひっくり返して男女共同の世界にするには、上手にコミュニケーションをとり、お互い聞く力、話す力を身につけなければならないと言われました。41年前のアメリカは男女が共に助け合う環境にあったことが驚きです。現在の日本は男女が共に助け合える豊かな社会になりつつありますが、ま

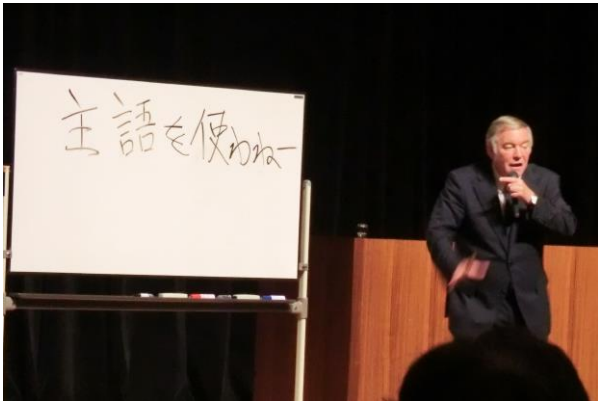
だ多くの問題があり困難を極めている状況だと思います。

人種差別はなぜ起きるのか、どうして人が人を差別するのか？お互い何を考えているのか分からないから差別をする。よく話し合わなければ文化も好みも望みも分からない。やはりコミュニケーション術が必要で、人種差別をなくすには敬愛の知識が必要である。また日本語は曖昧で主語を使わないのが特徴になっているため、外国人と話をする時は、言葉を省きすぎず、主語、動詞、目的語を使い対話をする、断るときは曖昧な言葉ではなく率直に断ることが大切、「あれ、それ、これ」の会話は外国人には通用しないとユーモアたっぷりに語られました。



男女平等が世界と比較して日本ではどうなっているのか？国連の調査で発表された全国の公務員の数における女性の割合は国別で見ると北欧が多く、ヨーロッパでは女性50%、アジアではフィリピンが女性45%となっている中、日本では2割か3割にとどまっている。

政治家については北欧で半分以上女性が占めているのに対し、日本は1割と極めて少ない。大手企業の女性管理職はアメリカがトップ、中間管理職でも女性が40%を占めるが、そんなトップのアメリカでも



女性の賃金が低いことが問題になっている。日本はいろいろな面で風習や環境が大きく影響して、世界に遅れをとっている。もっと女性を意思決定に参加できる環境づくりが大事ではないでしょうか。

日本人が手土産を手渡す時、「つまらないもの」と謙遜して手渡すことは日本の国民性を表す美しい習慣だという話がありました。私たちは最後に日本の礼儀作法の習慣である「つまらないものですが」と謙遜を添えて稲沢の特産品を手渡し会場から笑いと拍手を頂き、有意義なひとときを過ごすことが出来ました。

◆ウィメンズネットこまきといなざわウィルネットとの交流会を開催◆

小牧市で男女協働参画事業の一環として活動されている『ウィメンズネットこまき』さんとの意見交換会を開催しました。

お互いに団体活動の紹介を行いながら、活動の中で抱えている問題点や今後の活動について展望などの意見交換会を行いました。

この経験を活かし、今後の『いなざわウィルネット』の活動の飛躍に繋げ

ていきたいと考えております。



いなざわウィルネット加盟団体募集中



いなざわウィルネットは、市内で活躍する15の市民団体が男女共同参画社会の実現を目指して、相互の連携と情報交換を推進しています。

興味のある5人以上の団体は、事務局までお問い合わせください。若い世代・男性団体も大歓迎です！

【問合せ先】いなざわウィルネット事務局（稲沢市市長公室地域協働課内）

電話 0587-32-1146（ダイヤルイン） FAX 0587-23-1489